

交付申請書

第 号
令和 〇年 〇月 〇日

静岡県農林水産業振興会
会長 ■■■ 様

所在地 〇〇市〇〇区〇〇12-2
団体名 静岡県〇〇組合
代表者 組合長 〇〇 〇〇

押印省略

令和 年度しずおか食の仕事人地域活動支援事業を実施したいので、補助金を交付されるよう要綱第 5 の規定に基づき関係書類を添えて申請します。

- 1 事業名 摘果みかん活用した新商品の開発事業
- 2 総事業費 703,000 円
- 3 交付申請額 200,000 円
(補助金所要額) (補助金に係る消費税仕入控除税額) (補助金額)
200,000 円 - 0 円 = 200,000 円
- 4 事業完了予定年月日 令和 〇年 〇月 〇日

発行責任者	職名・氏名	主任 △△ △△
担当者	所属・氏名	静岡県〇〇組合
	連絡先	XXX-XXXX-XXXX

該当部以外は削除すること

事業計画書

1 申請者概要

連絡先		
団体 ※法人は法人格も記載	名称	ふりがな しずおかけんまるまるくみあい 静岡県〇〇組合
	所在地	〒XXX-XXXX 〇〇市〇〇区〇〇12-3
	構成人数	〇人
代表者	役職	組合長
	氏名	ふりがな まるまる まるまる 〇〇 〇〇
	所属	静岡県〇〇組合
連絡担当者	氏名	ふりがな さんかくさんかく さんかくさんかく △△ △△
	電話番号	XXX-XXXX-XXXX
	メールアドレス	shizuoka@example.com

※定款又は規約の添付をお願いします。
※構成員名簿を提出してください（様式は任意）
※必要に応じ行を削除・追加してください。

規約は、名称、目的、加入・脱退、役員、会計等を記載していること

2 連携する食の仕事人の概要

氏名	所属・役職	役割（業務）	登録年月日
□□ □□	□□食堂・店長	商品開発アドバイス・試作	令和〇年〇月〇日

※食の仕事人が申請団体の構成員でない場合は、別添様式第1号の事業連携承諾書の写しを提出してください。
※必要に応じ行を削除・追加してください。

3 申請事業

事業名		最大 20 万円 審査結果によっては、 減額になる場合がある
ふりがな てきかみかんをかつようしたしんしょうひんのかいはつじぎょう		
摘果みかん活用した新商品の開発事業		
事業費合計		703, 000 円（うち補助申請金額 200, 000 円）
活動内容		該当に ☒
地域の活性化	(1) 新商品開発に向けた活動	☒
	(2) ガストロノミーツーリズムの推進に向けた活動	☐
地域の持続可能性	(1) フードロスの削減に向けた活動	☐
	(2) 食育の推進に向けた活動	☐
	(3) 次世代の担い手を育成する活動	☐
その他	(1) 地域課題の解決に取り組む活動	☐
事業概要		
【背景及び課題】 ※次の【取組内容】に直結する地域の課題（背景）を記載してください。 〇〇市は本県有数のみかんの産地であり、〇〇みかんとしてブランド化を推進している。 みかんの栽培においては、品質向上のため、果実の間引き（摘果）作業を行っており、静岡県〇〇組合ではおおよそ年間〇kg を廃棄している。		
【取組内容】 ※県産農林水産物を活用し、食の仕事人と連携した活動であることがわかるよう記載してください。 これまで、摘果みかんは一般廃棄物として処分していたが、食の仕事人のアドバイスのもと加工方法について検討し、摘果みかんを活用した商品を開発する。 本事業で開発した商品を市内の飲食店や道の駅等で販売することで、未利用資源の廃棄削減に繋げるとともに、〇〇みかんの認知向上を図る。（今年度は試作品の開発まで）		
【地域共創性】 ※この取組に関して協力する団体や個人、自治体に関して、どのような連携をするか記載してください。 静岡県〇〇組合が摘果みかんを提供し、食の仕事人が商品開発アドバイス・試作を行う。ほか、商工会の関係者や飲食事業者に声かけし、試食会を行う。将来的には、市内の飲食店へ新商品のレシピの共有し、摘果みかんの利用量を増やすことで、摘果みかんの廃棄量を削減する。		

【継続性・発展性】

年度	事業の内容	概算事業費 (千円)
令和○年度 (1年目)	商工会の関係者や飲食事業者の試食を踏まえて、試作品を最低3商品開発する。	703
令和○年度 (2年目)	試作品のテスト販売を実施し、新商品を決定する。 市内の飲食店へ新商品のレシピの共有する。	50
令和○年度以降 (3年目)	市内の飲食店や道の駅等で、新商品の販売する。	10

※次の年度も事業の内容が同じ場合は、以降と記載してください。ただし、初年度から最長3年間とします。
※必要に応じ行を削除・追加してください。

【スケジュール】

月 内容	4	5	6	7	8	10	11	12	1	2
レシピの作成		←→								
摘果みかんの入手				←→						
試作				←→						
試食会				←→	←→					
検討会	←→		←→		←→	←→				

※実施期間を矢印で記載ください。
※必要に応じ行を削除・追加してください。

【事業効果】（地域への波及効果に関する目標）

目標項目	目標期日	内容
摘果みかんの廃棄量	令和○年○月	(現状値) ○kg→(目標値) △kg

※目標期日は、最長で初年度から3年後とします。

※補足資料がある場合は、添付してください。

該当部以外は削除すること

収支予算書

1 収入の部

区 分	予算額	-(変更予算額)- -(決算額)-	比 較		備 考
			増	△減	
補助金	200,000 円	円	円	円	
自己資金	503,000 円				
計	703,000 円	円	円	円	

該当部以外は取消し線をすること

2 支出の部

区 分	予算額	-(変更予算額)- -(決算額)-	比 較		備 考
			増	△減	
需用費	703,000 円	円	円	円	
計	703,000 円	円	円	円	

収入と支出の計が同額になるようにすること

様式第5号（用紙 日本産業企画A4縦型）

変更承認申請書

【まずは事務局に相談すること】

- ・事業の内容（代表者等）の変更
- ・事業に要する経費の配分の変更（総事業費の20パーセント以下の変更を除く。）をしようとする場合
- ・補助事業を中止し、又は廃止しようとする場合

静岡県農林水産業振興会
会長 ■■ ■■ 様

所在地 ○○市○○区○○12-3
団体名 静岡県○○組合
代表者 組合長 ○○ ○○

押印省略

令和 年 月 日付け静農振第 号により補助金の交付の決定を受けたしずおか食の仕事人地域活動支援事業の計画を次のとおり変更したいので、要綱第7の規定に基づき関係書類を添えて申請します。

- 1 事業名 摘果みかん活用した新商品の開発事業
- 2 変更の理由 摘果みかんの保存がうまくいかず、試作に必要な数量を確保することが難しいため。

3 変更の内容

変更前			変更後		
【継続性・発展性】			【継続性・発展性】		
年度	事業の内容	概算事業費 (千円)	年度	事業の内容	概算事業費 (千円)
令和○年度 (1年目)	商工会の関係者や飲食事業者の試食を踏まえて、試作品を最低3商品開発する。	703	令和○年度 (1年目)	商工会の関係者や飲食事業者の試食を踏まえて、試作品を最低2商品開発する。	465

発行責任者	職名・氏名	主任 △△ △△
担当者	所属・氏名	静岡県○○組合
	連絡先	XXX-XXXX-XXXX

実績報告書

事業完了後、30日以内又は
令和8年2月27日までの
いずれか早い日を記載

第 号
令和 〇年 〇月 〇日

静岡県農林水産業振興会
会長 ■■■ 様

所在地 〇〇市〇〇区〇〇12-3
団体名 静岡県〇〇組合
代表者 組合長 〇〇 〇〇

押印省略

令和 年 月 日付け静振第 号により補助金の交付の決定を受けたしずおか食の仕事人地域活動支援事業が完了したので、要綱第8の規定に基づき関係書類を添えて報告します。

1 事業名 摘果みかん活用した新商品の開発事業

2 事業完了日 令和 〇年 〇月 〇日

3 事業実績

【取組内容】
※事業計画書3事業概要【継続性・発展性】の1年目の事業の内容を踏まえて記載してください。 ※食の仕事人の活動内容及び成果を記載してください。 ※課題があれば、記載してください。 食の仕事人からは、摘果みかんのすっぱさを軽減するためのアドバイスをもらい、コンポート及びソースの2商品を開発した。 商工会の関係者や飲食事業者を集めた試食会を2回開催した。 一度に加工できる摘果みかんの量が限られているため、摘果みかんの保存方法については、課題が残った。
【今後の方向性】
※事業計画書3事業概要【継続性・発展性】の2年目（来年度）以降の事業の内容を踏まえて記載してください。 再来年度の販売に向け、消費者を対象とした試作品の試食会を実施し、アンケートを実施することともに、アンケート結果を踏まえ、販売容器のサイズやデザインを検討していく。 摘果みかんの保存方法について検討する。

※活動中の写真及び成果物の写真を別紙として1枚添付してください。

発行責任者	職名・氏名	主任 △△ △△
担当者	所属・氏名	静岡県〇〇組合
	連絡先	XXX-XXXX-XXXX

請求書

第 号
令和 〇年 〇月 〇日

静岡県農林水産業振興会
会長 ■■■ 様

所在地 〇〇市〇〇区〇〇12-3
団体名 静岡県〇〇組合
代表者 組合長 〇〇 〇〇

押印省略

令和 年 月 日付け静農振第 号により補助金の交付の確定を受けたしず
おか食の仕事人地域活動支援事業補助金として、要綱第 9 の規定に基づき下記
のとおり請求します。

記

- 1 請 求 額 200,000 円
- 2 事 業 名 摘果みかん活用した新商品の開発事業
- 3 払い込み先（口座振替先）
- (1) 金融機関名 〇×銀行
 - (2) 口座種別 普通
 - (3) 口座番号 XXXXXXX
 - (4) 口座名義人 静岡県〇〇組合

発行責任者	職名・氏名	主任 △△ △△
担当者	所属・氏名	静岡県〇〇組合
	連絡先	XXX-XXXX-XXXX

消費税仕入控除税額等報告書

第 号
令和 〇年 〇月 〇日

静岡県農林水産業振興会
会長 ■■ ■■ 様

所在地 〇〇市〇〇区〇〇12-3
団体名 静岡県〇〇組合
代表者 組合長 〇〇 〇〇

押印省略

令和 年 月 日付け静農振第 号により補助金の交付の決定を受けたしずおか食の仕事人地域活動支援事業の補助金に係る消費税仕入控除税額等が確定したので、要綱第 10 の規定に基づき次のとおり報告します。

- 1 補助金の確定額
(年 月 日付け 第 号による額の確定通知額)
200,000 円
- 2 補助金の交付の申請時及び実績報告時に減額した消費税仕入控除税額等
0 円
- 3 消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税仕入控除税額等
0 円
- 4 補助金返還相当額（3 の額から 2 の額を差し引いた額）
200,000 円

発行責任者	職名・氏名	主任 △△ △△
担当者	所属・氏名	静岡県〇〇組合
	連絡先	XXX-XXXX-XXXX

経費明細表

区 分	補助事業に要する経費(消費税込み)			補助対象経費（消費税抜き）			備 考 （積算基礎）
	予算額（円）	(変更予算額（円）) (決算額（円）)	比較増減(円)	予算額（円）	(変更予算額（円）) (決算額（円）)	比較増減(円)	
賃金							※積算基礎は、(様式第 4－2 号)経費明細書（支出内訳書）参照のこと
需用費	702,000			650,000			
使用料及び賃借料							
役務費							
委託料							
その他				—	—	—	
合 計	702,000			650,000			

※その他：補助対象外経費を記載してください。

経費明細書（支出内訳書）

区 分	内 容	単価、数量等	金 額（円）	
			補助事業に要する経費（消費税込み）	補助対象経費（消費税抜き）
賃金				
	計			
需用費	試作品食材費	1 式	648,000	600,000
	日用品費	1 式	54,000	50,000
	計		702,000	650,000
使用料及び賃借料				
	計			
役務費				
	計			
委託料				
	計			
その他				—
				—
	計			—
合計			702,000	650,000

※その他：補助対象外経費を記載してください。

※必要に応じ行数を調整してください。

別添第1号（用紙 日本産業企画A4縦型）

事業連携承諾書

令和 ○年 ○月 ○日

団体名 静岡県○○組合

代表者 組合長 ○○ ○○ 様

住所 ○○市○○区○○45-6

氏名 □□ □□

（署名又は記名押印）

令和 年度しずおか食の仕事人地域活動支援事業を実施したいので、下記のとおり連携することを承諾します。

1 事業名 摘果みかん活用した新商品の開発事業

2 役割（業務） 商品開発アドバイス・試作

※団体の構成員に含まれる食の仕事人については不要